



REPUBLIC OF
GAMERS

ROG SWIFT PG32UQX

ASUS

HDMI
HIGH DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

第 1 版

2021 年 2 月

Copyright © 2021 ASUSTeK COMPUTER INC. 版權所有。

購入者がドキュメントをバックアップの目的に保管する場合を除き、本マニュアルの内容は、記載されている製品およびソフトウェアを含み、いかなる部分も、ASUSTeK COMPUTER INC.（「ASUS」）の書面による許諾を受けることなく、どのような形態であっても、複製、転送、転載、検索システムに保管、他の言語に翻訳することは禁じられています。

次の場合は製品保証またはサービスの対象外となります：(1) ASUS の書面による承認なく製品を修理、変更、改造した場合、または (2) 製品のシリアル番号が読めなかったり紛失した場合。

ASUS は本マニュアルを現状のまま配布し、商品性や特定目的への適合性を含む一切の明示的あるいは黙示的保証はいたしかねます。本マニュアルまたは製品の故障が原因による損害の可能性について ASUS が報告を受けていた場合を含み、いかなる場合も、ASUS、同社の取締役、執行役員、従業員、販売店は、損失、事業損失、使用やデータの損失、事業の中断などの損害を含む一切の間接損害、特別損害、付随的損害、派生的損害に対し、責任を負いかねます。

本マニュアルに記載されている仕様と情報は情報提供を目的としたものであり、予告なしに変更されることがあり、ASUS の責任とは見なされません。ASUS は、本マニュアルに記載された製品およびソフトウェアを含み、本マニュアルに記載された一切の間違いや不正確性について責任を負いかねます。

本マニュアルに記載された製品および会社名は、該当する会社の登録商標または著作権を有する場合がありますが、侵害することなく、指示および表示、所有者の利益にのみ使用します。

目次

目次	iii
ご注意	iv
安全情報	v
お手入れ方法	vi
Takeback Services	vii
EU エネルギーラベルにかかる製品情報	vii
第 1 章：製品の説明	
1.1 はじめに！	1-1
1.2 同梱されているもの	1-1
1.3 各部の説明	1-2
1.3.1 前面図	1-2
1.3.2 後面図	1-3
1.3.3 GamePlus 機能	1-4
1.3.4 GameVisual 機能	1-5
1.3.5 その他の機能	1-6
第 2 章：設定	
2.1 アーム / ベースの取り付け	2-1
2.2 ケーブル管理	2-2
2.3 アーム / ベースを取り外す (VESA 規格壁取り付け用)	2-3
2.4 モニターを調整する	2-4
2.5 ケーブルを接続する	2-5
2.6 モニターの電源を入れる / 切る	2-6
第 3 章：一般説明	
3.1 OSD (スクリーン表示) メニュー	3-1
3.1.1 設定の仕方	3-1
3.1.2 OSD 機能の説明	3-2
3.2 Aura	3-8
3.3 仕様の要約	3-9
3.4 アウトライン寸法	3-11
3.5 トラブルシューティング (よくあるご質問)	3-12
3.6 サポートするオペレーティングモード	3-13

ご注意

米国連邦通信委員会 (FCC) 宣言

本製品は、FCC 基準パート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件に規定されます。

- 電波障害を起こさないこと、
- 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

本装置は、FCC 基準パート 15 に準ずるクラス B のデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これらの制限事項は、住宅地域で使用した場合に生じる可能性のある電磁障害を規制するために制定されたものです。本装置は高周波エネルギーを生成および使用し、また放射する可能性があるため、指示に従って正しく設置しない場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。しかしながら、特定の設置状況においては電波障害を起こさないという保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本装置の電源をオン/オフしてみます。受信障害が発生している場合には、以下の方法で受信障害を改善することをお勧めします。

- 受信アンテナの方向または設置位置を変える。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 本装置を別の電源に接続してください。
- 販売店やラジオ / ビデオの専門技術者に問い合わせる。



FCC 規制への準拠を確実にするには、シールドされたケーブルを使ってモニターをグラフィックスカードに接続する必要があります。FCC 準拠に責任を持つ第三者からの明確な許可を受けることなく、本体に承認されていない変更や改造が行われた場合には、本装置を使用する権利が規制される場合があります。

カナダ通信省宣言

本デジタル機器は、カナダ通信省の電波障害規制に定められたデジタル機器の無線雑音放出に対するクラス B 制限に適合しています。

本クラス B デジタル機器はカナダ ICES-003 に準拠します。

This Class B digital apparatus meets all requirements of the Canadian Interference - Causing Equipment Regulations.

Cet appareil numérique de la classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.



安全情報

- モニターをセットアップする前に、同梱されている説明書をすべて熟読ください。
- 火災や感電を避けるために、モニターは雨や湿気にさらさないでください。
- モニターキャビネットは開けないでください。モニター内の高電圧で大怪我をする危険があります。
- 電源の故障はご自分で修理しないでください。資格のあるサービス担当技師または小売店までご相談ください。
- 製品を使用する前に、すべてのケーブルが正しく接続されていること、および電源ケーブルに破損がないことを確認します。破損がある場合は直ちに販売店までご連絡ください。
- キャビネットの背面や上部のスロットや開口部は通気用です。スロットは塞がないでください。正しく換気されている場合を除き、本製品を暖房器具やその他の熱を発生するもののそばに置かないでください。
- モニターはラベルに表示されている電源タイプでのみご使用ください。ご自宅に供給されている電源タイプが分からない場合は、販売店または地域の電力会社までお問い合わせください。
- お住まいの地域の電源規格に適合する電源プラグをお使いください。
- 電源ストリップや延長コードに負荷を掛け過ぎないようにします。過負荷は火災や感電の原因になることがあります。
- 埃、湿度、高温は避けてください。モニターは濡れる可能性がある場所には置かないでください。モニターは安定した場所に設置します。
- 雷や長期間使用しない場合は、ユニットの電源を抜きます。これにより電力サージによる破損を防ぎます。
- モニターキャビネットのスロットに固形物や液体を入れしないでください。
- モニターが正しく動作するように、100～240V AC 間の正しく設定されたコンセントの付いた UL 規格のコンピュータでのみ使用してください。
- モニターに技術的な問題が発生した場合は、資格のある技師または小売店までご相談ください。
- 音量調整やイコライザーを中心設定からずらすと、イヤフォン/ヘッドフォンの出力電圧が上がるため、音圧レベルも上がります。
- 付属のアダプタは本機専用です。他の製品にはお使いにならないでください。このデバイスには、次のいずれかの電源が付属しています。
- 製造元：Delta Electronics Inc.。モデル：ADP280-BB B



X 印の付いたごみ箱の記号は、製品（電気・電子機器、水銀を含むボタン式バッテリー）を家庭ごみと一緒に廃棄してはいけないことを示しています。電気製品の廃棄については、地方自治体の規制を確認してください。

お手入れ方法

- モニターを持ち上げたり位置を変えたりする前に、ケーブルと電源コードを取り外すことをお勧めします。モニターを配置する際は、正しい手順で持ち上げます。モニターを持ち上げたり運ぶ際には、モニターの端をつかみます。スタンドやコードを持ってディスプレイを持ち上げないでください。
- お手入れ。モニターの電源を切って電源コードを取り外します。モニターの表面は、リンフリーで研磨剤を付けてない布を使って拭いてください。頑固な汚れは、マイルドなクリーナーで湿らせた布で取り除いてください。
- アルコールやアセトンを含むクリーナーは使用しないでください。液晶画面用のクリーナーをお使いください。クリーナーを直接画面にスプレーしないでください。モニターの内部に液体が入り、感電の原因になることがあります。

次のような症状はモニターの故障ではありません：

- ご使用のデスクトップの模様により、画面の明るさがわずかに不均一に見える場合があります。
- 同じ画面を数時間表示した後で画像を切り替えると、前の画面の残像が残ることがあります。画面はゆっくりと回復します。または、電源スイッチを数時間切ってください。
- 画面が黒くなったり点滅する場合や動作しない場合は、販売店またはサービスセンターで修理してください。画面はご自分で修理しないでください。

本ガイドで使用する記号の意味



警告：怪我を防止するための情報です。



注意：コンポーネントの破損を防止するための情報です。



重要：遵守しなければならない情報です。



注記：アドバイスと追加情報です。

詳細情報について

製品とソフトウェアの最新情報については下記をご覧ください。

1. ASUS Web サイト

ASUS Web サイトでは、ASUS ハードウェアおよびソフトウェア製品について世界中に最新情報を提供しております。<http://www.asus.com> を参照してください。

2. その他のドキュメント

製品には、販売店が添付したドキュメントが同梱されていることがあります。そのようなドキュメントは標準パッケージには含まれていません。

Takeback Services

ASUS recycling and takeback programs come from our commitment to the highest standards for protecting our environment. We believe in providing solutions for our customers to be able to responsibly recycle our products, batteries and other components as well as the packaging materials.

Please go to <http://csr.asus.com/english/Takeback.htm> for detail recycling information in different region.

EU エネルギーラベルにかかる製品情報



PG32UQX

1.1 はじめに！

ASUS® 液晶モニターをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

ASUS の最新のワイドスクリーン液晶モニターは、大視野角のクリアで鮮明な画面とさまざまな機能で、より一層見やすくなりました。

これらの各種機能で、便利で快適なビジュアル体験を心ゆくまでお楽しみください。

1.2 同梱されているもの

パッケージに次の項目が揃っていることを確認してください。

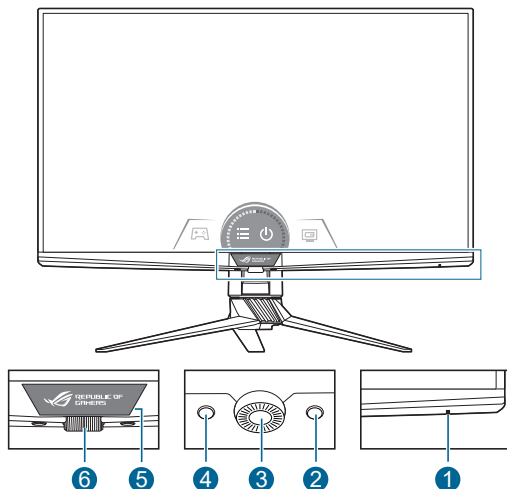
- ✓ 液晶モニター
- ✓ モニターの台
- ✓ クイックスタートガイド
- ✓ 保証書カード
- ✓ 電源アダプタ
- ✓ 電源コード
- ✓ HDMI ケーブル
- ✓ DisplayPort ケーブル
- ✓ USB ケーブル
- ✓ 封筒入り ROG ウェルカムカード
- ✓ カラー校正テストレポート
- ✓ 出入力ポートカバー
- ✓ 壁取り付け用ネジ
- ✓ 三脚ネジ
- ✓ LED 投射カバーと変更可能なフィルム
- ✓ ROG ステッカー



破損しているものや入っていないものがある場合は、直ちに小売店までご連絡ください。

1.3 各部の説明

1.3.1 前面図



1. 電源インジケータ

- 電源インジケータの色定義は次の表のとおりです。

ステータス	説明
白	オン
オフ	オフ
橙色に点滅	スタンバイモードに入る
橙色	スタンバイモード/信号なし
緑	HDR/HDR+G-SYNC
赤	G-SYNC

2. ショートカット (右)

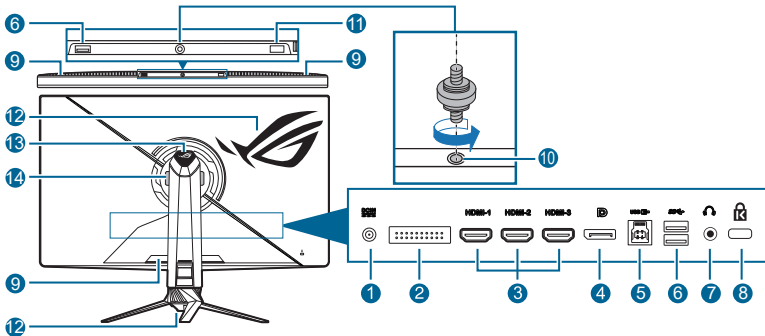
- モニターがスタンバイモードに入ったときにモニターをオンにするか、「信号入力なし」というメッセージが表示されます。
- デフォルト：GameVisual ホットキー
- ホットキーの機能を変更するには、**ショートカット > ショートカット (右)** メニューに移動します。

3. OK ボタン：

- モニターがスタンバイモードに入ったときにモニターをオンにするか、「信号入力なし」というメッセージが表示されます。
- このボタンを押すと、OSD メニューが開きます。

- 選択した OSD メニュー項目を実行します。
 - 5 秒間長押しすると、キーのロック機能のオンとオフが切り替わります。
4. ショートカット (左)
 - モニターがスタンバイモードに入ったときにモニターをオンにするか、「信号入力なし」というメッセージが表示されます。
 - デフォルト：GamePlus ホットキー
 - ホットキーの機能を変更するには、**ショートカット > ショートカット (左)** メニューに移動します。
 5. LiveDash OLED パネル
 - **システム > LiveDash** メニューで指定した情報が表示されます。
 6. OSD ダイアル
 - 値を増減したり、選択を上/下/左/右に移動します。

1.3.2 後面図



1. **DC-IN ポート。**このポートは電源コードを接続します。



重要:本製品付属のACアダプターおよび/または電源コード以外で本機に電力を供給しないでください。
 付属のACアダプターおよび/または電源コードを他の製品に使用しないでください。故障・事故の原因となります。

2. **サービス担当者専用。**
3. **HDMI ポート。**これらのポートは HDMI 互換機との接続用です。
4. **DisplayPort イン。**このポートは DisplayPort 互換デバイスに接続するためのものです。

5. **USB アップストリームポート。**このポートは、USB アップストリームケーブルに接続するためのものです。接続により、モニターの USB ポートが有効になります。
6. **USB ダウンストリームポート。**これらのポートは USB キーボード / マウス、USB フラッシュドライブなどの、USB デバイスに接続するためのものです。
7. **イヤフォンジャック。**
8. **ケンジントンロックスロット。**
9. **通気 (排気)。**



モニターの通気口を塞がないでください。熱が内部にこもるとモニターの寿命が短くなるだけでなく、危険です。

10. **ネジ穴 (三脚用ネジ)**
11. **ライトセンサー。**
12. **AURA RGB/AURA Sync (Armoury Crate ソフトウェアにて操作)。**
13. **照明モーション。**
14. **通気 (吸気)。**





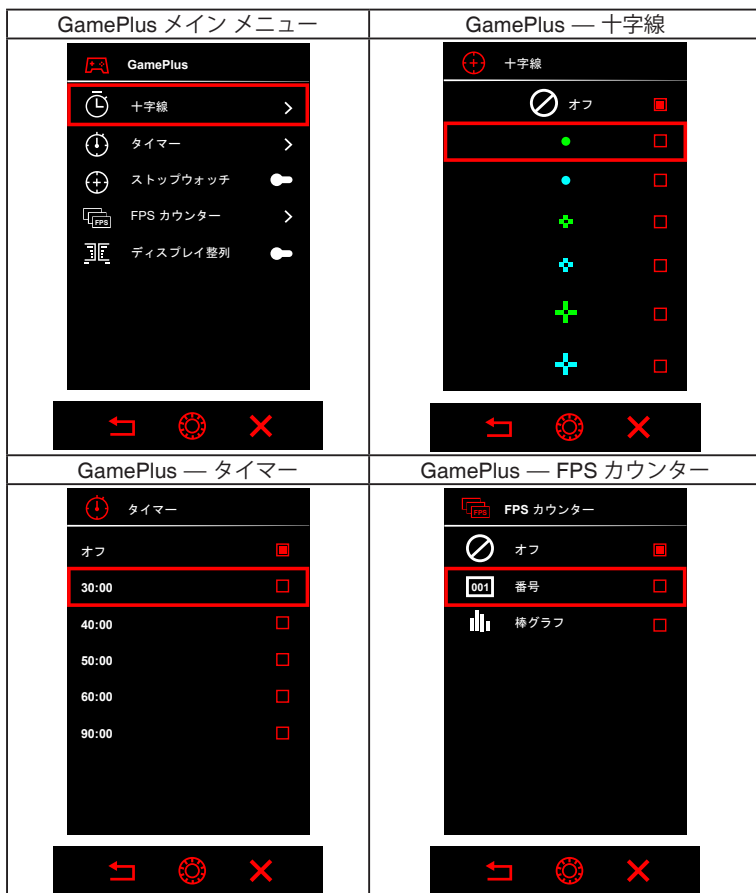
モニターの通気口を塞がないでください。熱が内部にこもるとモニターの寿命が短くなるだけでなく、危険です。

1.3.3 GamePlus 機能

GamePlus 機能にはツールキットが備えられていますので、楽しむゲームのタイプによって、より高度なゲーム環境を実現できます。6 つの十字オプションを持つ十字オーバーレイを使うと、ゲームに最適なオプションを選択できます。また、ディスプレイの左側に配置できるタイマーとストップウォッチもありますので、経過時間を確認することができます。さらに、FPS (1 秒あたりのフレーム数) カウンターにより、ゲームがどれほどスムーズに実行されているかを知ることができます。ディスプレイ整列を活用すると、複数のモニターを完璧に配置できるように、スクリーンの 4 辺に配置線が表示されます。

GamePlus を有効にする：



1. GamePlus ショートカットボタンを押します。
2. OSD ダイアルを左右に回すと機能を選択できます。
3. OK ボタンを押すと、選択した機能がアクティベートされます。または、設定が表示されます。
4. OSD ダイアルを左右に回すと設定を選択できます。選択したい設定を強調表示して、OK ボタンを押すとアクティベートできます。
5. 元に戻るには  戻るボタンを押します。終了するには、 終了ボタンを押します。



1.3.4 GameVisual 機能

GameVisual 機能は、手軽に様々な画像モードを切り替えられる便利な機能です。

GameVisual を有効にする：

1. GameVisual ショートカットボタンを押します。
2. OSD ダイアルを左右に回すと設定を選択できます。
3. OK ボタンを押すとアクティベートします。
4. 元に戻るには  戻るボタンを押します。終了するには、 終了ボタンを押します。

- **シーンモード**: GameVisual™ Video インテリジェンス技術で風景画像を表示したいときに適しています。
- **レースモード**: GameVisual™ Video インテリジェンス技術でレースゲームを楽しみたいときに適しています。
- **映画モード**: GameVisual™ Video インテリジェンス技術でムービーを鑑賞したいときに適しています。
- **RTS/RPG モード**: GameVisual™ Video インテリジェンス技術で RTS (Real-Time Strategy)/RPG (Role-Playing Game) を楽しみたいときに適しています。
- **FPS モード**: GameVisual™ Video インテリジェンス技術でファーストパーソンシューティングゲームを楽しみたいときに適しています。
- **sRGB モード**: PC から画像やグラフィックを表示したいときに適しています。



-
- レースモードでは、次の機能はユーザーが設定することはできません：6 軸彩度。
 - sRGB モードでは、次の機能はユーザーが設定することはできません：ガンマ、6 軸彩度。
 - シーン / 映画モードでは、次の機能はユーザーが設定することはできません：ガンマ、ダークブースト。
-

1.3.5 その他の機能

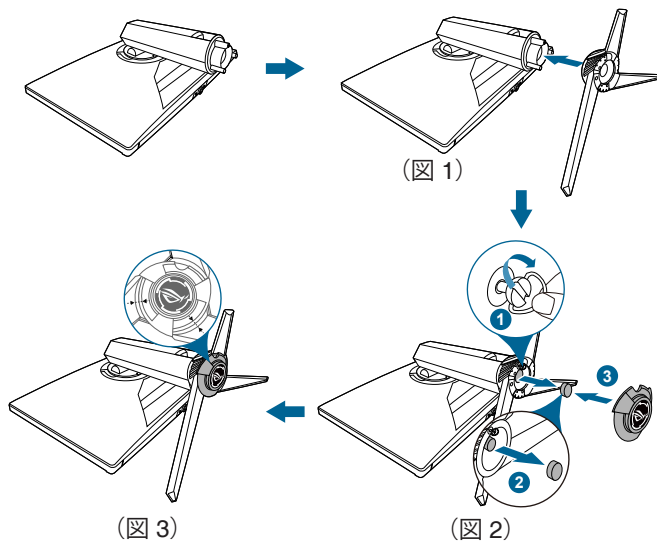
- HDR

本製品は HDR フォーマットに対応します。HDR コンテンツが検出されると「HDR オン」というメッセージが表示され、情報ページが開きます。

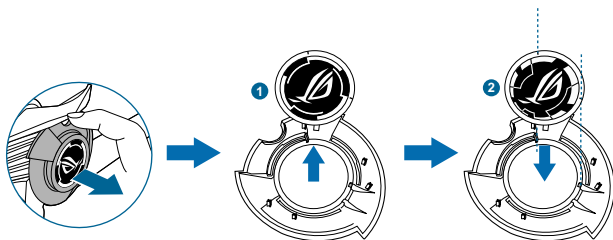
2.1 アーム / ベースの取り付け

モニターのベースを組み立てるには、以下の手順に従います。

1. ベースをアームに差し込んでください (図 1)。
2. 付属のネジを使って、アームをベースに固定します。(図 2)。
3. ベース底面のゴム製キャップを外します。(図 2)。
4. LED 投射カバーをスタンドに取り付けます。(図 3)。



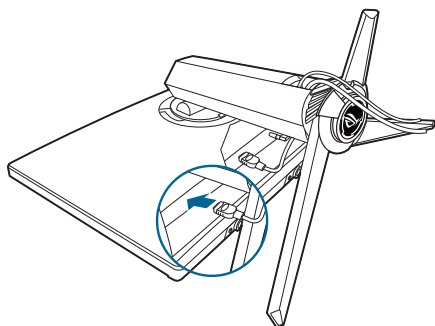
LED 投射カバーのフィルムを変更するには、下の図をご覧ください。



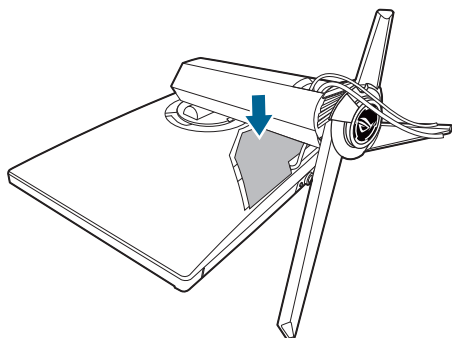
2.2 ケーブル管理

出入力ポートカバーを利用すると、ケーブルを整理することができます。

- ケーブルの整理



- 出入力ポートカバーを使う：カバーは取り外しができます。

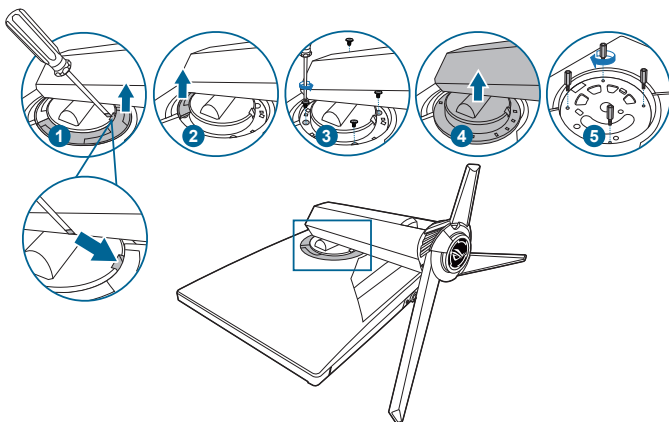


2.3 アーム / ベースを取り外す (VESA 規格壁取り付け用)

このモニターのアームの取り外し可能アームは、VESA 規格壁取り付け用に特別に設計されています。

アームの取り外し：

1. モニター面の正面を下にしてテーブルの上に置きます。
2. ドライバを使ってモニターとアームの接続部にあるカバーを外します。
3. モニターの背面にある 4 個のネジを緩めて、アーム / ベースを外します。
4. 壁取り付け用ネジを締めます。



モニターが破損したり、キズがついたりするため、取り扱いには十分ご注意ください。



- VESA 壁取り付けキット (100 x 100 mm) は別売です。
- 22.7kg 以上の重量 / 荷重を持つ UL 指定の壁取り付けブラケットのみを使用してください (ねじ寸法：M4 x 10 mm)。

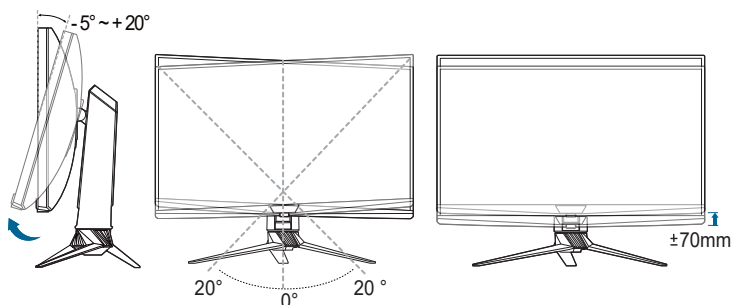
2.4 モニターを調整する

- 最適な表示のために、モニターの正面を見てから、最も見やすくなるようにモニターの角度を調整することをお勧めします。
- 角度を変えるときにはスタンドを持ち、モニターが落ちないように保護してください。
- モニターの角度を $+20^{\circ} \sim -5^{\circ}$ の間で調整し、左右どちらからでも 20° のスイベル調整が可能です。モニターの高さを $\pm 70 \text{ mm}$ の範囲内で調整することもできます。

(チルト)

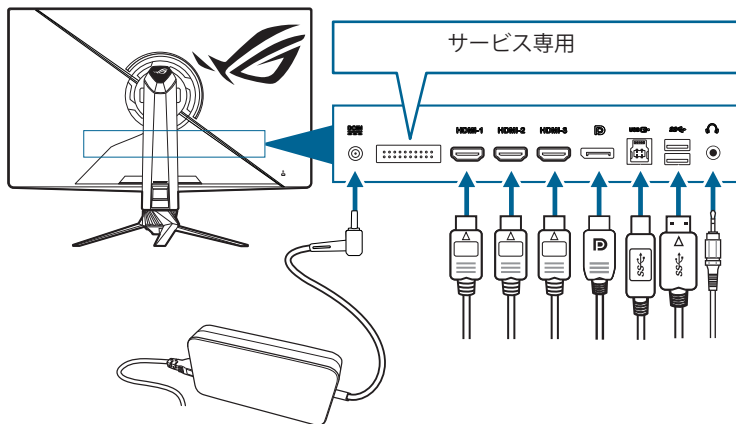
(回転)

(高さ調整)



2.5 ケーブルを接続する

次の指示に従ってケーブルを接続します。




- **電源コードの接続：**
 - a. 電源アダプタをモニターの DC IN 入力にしっかり接続します。
 - b. 電源コードの片方の端を電源アダプタに、もう片方の端をコンセントに接続します。
- **HDMI/DisplayPort ケーブルを接続する方法：**
 - a. HDMI/DisplayPort ケーブルの一方の端をモニターの HDMI/DisplayPort ジャックに差し込みます。
 - b. HDMI/DisplayPort ケーブルのもう一方の端をデバイスの HDMI/DisplayPort ジャックに接続します。
- **イヤフォンを使う：** HDMI/DisplayPort 信号を入力する場合は、プラグタイプの端子をモニターのイヤフォン ジャックに挿入します。
- **USB 3.0 ポートを使う：** 付属の USB 3.0 ケーブルを使用して、USB アップストリームケーブルの小さい方の端 (タイプ B) をモニターの USB アップストリームポートに差し込み、大きい方の端 (タイプ A) をコンピュータの USB 3.0 ポートに差し込みます。コンピュータに最新の Windows 7/Windows 10 オペレーティングシステムがインストールされているか確認してください。これにより、モニターの USB ポートを使用できるようになります。




これらのケーブルを接続するとき、OSD メニューの入力選択項目から希望の信号を選択することができます。

2.6 モニターの電源を入れる/切る

- **モニターの電源を入れる：**

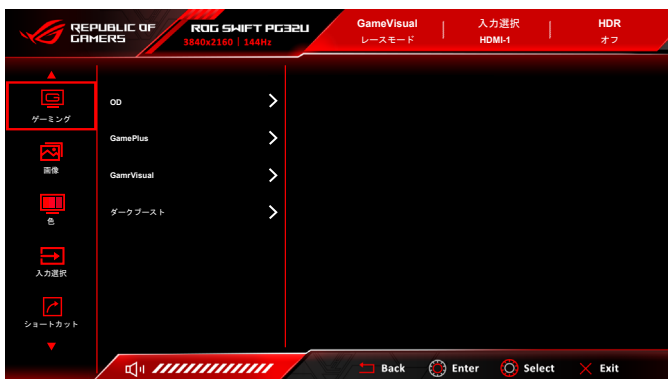
ボタンを押します。ボタンの位置については 1-2 ページを参照してください。電源インジケータ  が白く点灯し、モニターの電源が入ります。




- **モニターの電源を切る：**

OSD ダイヤルを右に回すと  が選択されますので、OK ボタンを押します。

3.1 OSD（スクリーン表示）メニュー

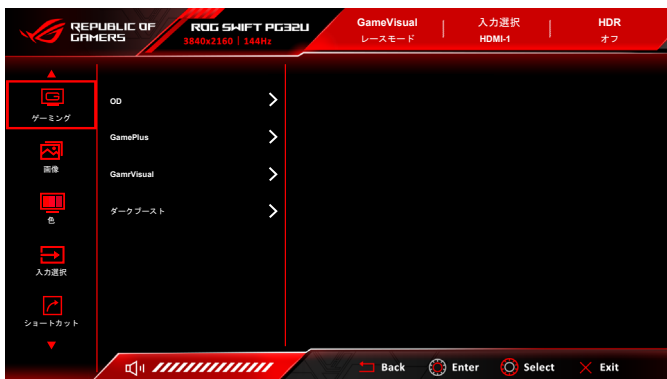
3.1.1 設定の仕方



1. モニターの電源を入れた後、OSD ダイヤルを左右に回して  メニューを選択し、OK ボタンを押して OSD メニューをアクティベートします。
2. OSD ダイヤルを左右に回すと機能を選択できます。選択したい機能を強調表示して、OK ボタンを押すとアクティベートできます。選択した機能にサブメニューがある場合は、OSD ダイヤルを左右に回すとサブメニューの機能をご覧になれます。任意のサブメニュー機能を選択し、OK ボタンを押して有効にします。
3. OSD ダイヤルを左右に回し、選択した機能の設定を変更します。
4. 終了して OSD メニューを保存するには、OSD メニューが消えるまで  戻るボタンを繰り返し押すか、 終了ボタンを押します。他の機能を調整するには、ステップ 1～3 を繰り返します。

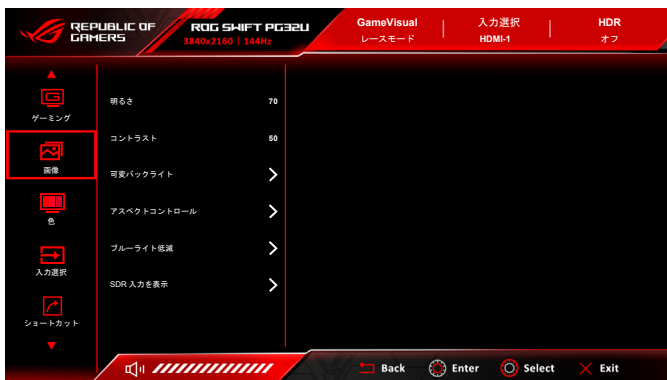
3.1.2 OSD 機能の説明

1. ゲーミング



- **OD**:LCD パネルのグレーレベル応答時間を短縮化します。最大、通常、オフを含む 3 つのモードがあります。
- **GamePlus**:詳細は、**1.3.3 GamePlus 機能**を参照してください。
- **GameVisual**:詳細は、**1.3.4 GameVisual 機能**を参照してください。
- **ダークブースト**:ダークカラー強化は、モニターのガンマ曲線を調整して暗色を鮮明にし、暗いシーンや被写体を見やすくします。

2. 画像



- **明るさ**:調整範囲は 0 ~ 100 です。
HDR が有効の場合は、**明るさがピークホワイト(ニト)1400**に変更されます。
- **コントラスト**:調整範囲は 0 ~ 100 です。

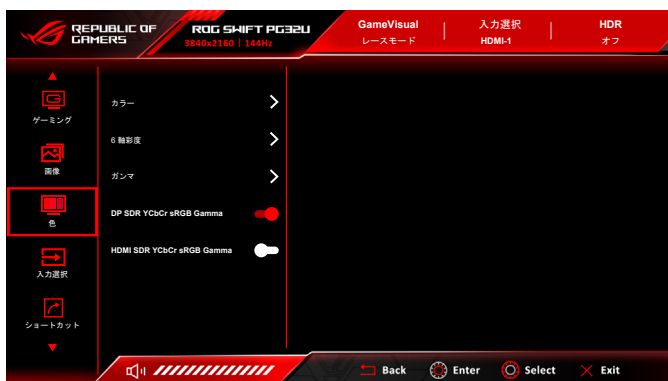
- **可変バックライト:**可変バックライトの操作を有効または無効にします。選択肢は高速(ゲーミングに適しています)、中、ゆっくり(ビジネス向けまたは文字編集に適しています)。
- **アスペクトコントロール:**アスペクト比をフル画面またはアスペクトに調整します。
- **ブルーライト低減**
 - * **レベル 0:**変更なし。
 - * **レベル 1-4:**レベルが高くなるほど、ブルーライトの量が少なくなります。ブルーライト低減を有効にすると、レースモードのデフォルト値が自動的にインポートされます。レベル 1 からレベル 3 の間では、ユーザーが調整できる機能は明るさです。レベル 4 は最適化された設定です。TUV 低ブルーライト認証に準拠しています。明るさはユーザーが調整することはできません。



目の疲れを軽減するためには、次のアドバイスを参考にしてください。

- 長時間コンピュータの前に座っている場合は、時々休憩を入れてください。コンピュータを1時間連続操作した後は、短い休憩(5分以上)を取ってください。1回長い休憩を取るよりも、何度か短い休憩を取る方が効果的です。
 - 目の疲れやドライアイを防止するには、定期的に遠くにある物を見つめて目を休めてください。
 - 目の体操をすると、目の疲れを軽減できます。次に紹介する体操を時々行ってください。目の疲れがとれないときには、病院を受診してください。目の体操:(1)目を上下に動かす(2)目をゆっくりと回す(3)目を対角状に動かす。
 - 強いブルーライトは目の疲れやAMD(加齢性黄斑変性症)を誘発します。ブルーライト低減をご使用になると、70%(最大)のブルーライトを削減してCVS(コンピュータ視覚症候群)を防止することができます。
-
- **SDR 入力を表示:**Microsoft ベースのシステムをお使いの場合は、「sRGB」をお勧めします。Mac OS システムをお使いの場合は、「色域拡大」をお勧めします。

3. 色



- **カラー**：8種類のモードがあります：4000K、5000K、6500K、7500K、8200K、9300K、10000K、ユーザーモード。
- **6軸彩度**：R、G、B、C、M、Yの彩度を調整します。
- **ガンマ**：カラーモードを2.6、2.4、2.2、2.0、1.8に設定します。
- **DP SDR YCbCr sRGB Gamma**：「オン」はsRGBガンマ曲線で、「オフ」はBT.1886ガンマ曲線です。
- **HDMI SDR YCbCr sRGB Gamma**：「オン」はsRGBガンマ曲線で、「オフ」はBT.1886ガンマ曲線です。ムービースタジオのマスタリングディスプレイにぴったりです。

4. 入力選択

これは好きな入力源を選択し、入力自動切り替えのオン/オフを切り替えます。



5. ショートカット

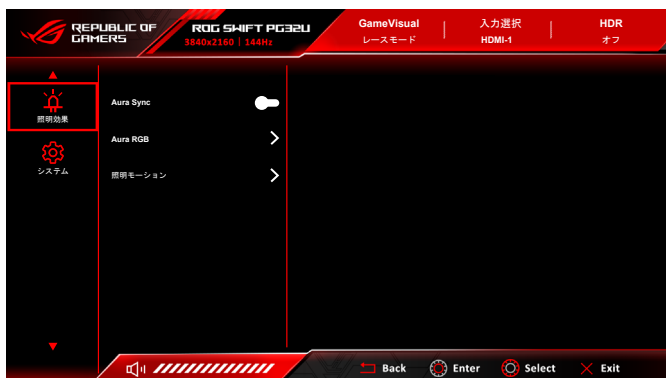


- ショートカット(右)/ショートカット(左):ショートカットボタンにショートカットを割り当てます。



特定の機能が選択されたりアクティブになっているとき、ショートカットボタンがサポートされないことがあります。ショートカットの使用可能な選択：
GamePlus、GameVisual、明るさ、コントラスト、カラー、ボリューム。

6. 照明効果



- **Aura Sync**:対応するすべてのデバイスで Aura RGB 照明効果を同期できる、Aura 同期機能をオン/オフにします。
- **Aura RGB**:モニターの Aura RGB 照明効果を選択し、その照明効果の設定を変更できます。Aura RGB 照明効果をオフにするには、「オフ」を選択します。



- Aura Sync 機能をオンに設定すると、Aura RGB 機能は使用できなくなります。
- 照明効果をお使いのコンピュータからカスタマイズする方法については、「3.2 Aura」をご参照ください。

- **照明モーション:**スタンドの照明の輝度レベルを選択します。調整可能な範囲は、「レベル 0」から「レベル 3」です。

7. システム



- **言語:** 20 の言語 (英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、ポルトガル語、ロシア語、チェコ語、クロアチア語、ポーランド語、ルーマニア語、ハンガリー語、トルコ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語、タイ語、インドネシア語)。
- **サウンド:**
 - * **ボリューム:** 調整範囲は 0 ~ 100 です。
 - * **ミュート:** モニターの音源をオン/オフにします。
- **自動 SDR 輝度調整:** ディスプレイの輝度と環境照明の変化を同期させます。



HDR10 はコンテンツが絶対二トレベルを定義する絶対標準であるため、HDR モードでは自動 SDR 輝度調整をご使用いただけません。

- **ECO Mode:** 電力消費量を低減します。
- **警告メッセージ (HDR):** HDR モードで警告メッセージをオン/オフにします。
- **DisplayPort ディープスリープ:** DisplayPort ポートをディープスリープモードにします。
- **HDMI ディープスリープ:** HDMI ポートをディープスリープモードにします。



モニターがディープスリープから復帰しない場合は、次のいずれかの操作を行ってください。

- モニターのボタンをどれでも押してください。
 - ディープスリープ機能を無効にします。
-

- **キーのロック:** すべての機能キーを無効にします。OK ボタンを 5 秒以上押しでキーロック機能をキャンセルします。
- **メニュー設定:**
 - * **メニュー位置:** OSD の水平位置と垂直位置を調整します。
 - * **メニュー タイムアウト:** メニュー タイムアウトを 10 ~ 120 秒の範囲で調整します。
 - * **透明:** OSD の背景を不透明から透明まで調整します。
- **LiveDash:**
 - * **PC 操作:** 「オン」を選択すると、LiveDash OLED パネルに表示される情報は Armoury Crate ソフトウェアで操作することになります。
 - * **OSD 操作:** LiveDash OLED パネルに表示する情報を設定します。



特定の機能が選択されたりアクティブになっているとき、一部のオプションがサポートされないことがあります。

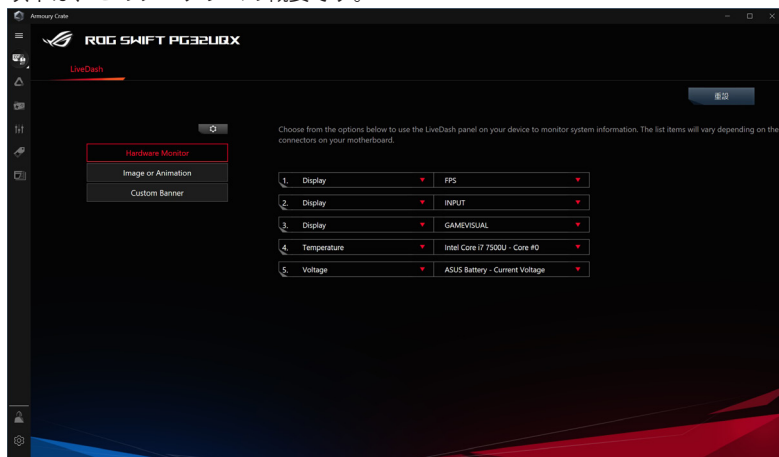
- * **明るさ:** モニター正面にある LiveDash OLED パネルの輝度レベルを選択します。調整可能な範囲は、「オフ」から「レベル 3」です。
- **情報:** モニター情報を表示します。
- **すべてのリセット:** 「はい」でデフォルト設定を復元できます。

3.2 Aura

Armoury Crate とは、モニター、マザーボード、グラフィックカード、デスクトップ PC など、対応するデバイスでカラフルな LED を制御するためのソフトウェアプログラムです。Aura ではこれらのデバイスの RGB LED の色を調整し、別の照明効果を選択できます。これらを調整すると、LED の色を調整することもできます。LiveDash OLED パネルはこのソフトウェアでも操作できます。

1. Aura をアクティベートするには、OSD メニューで **Aura Sync** 機能を有効にします。LiveDash を有効にするには、**システム > LiveDash** メニューを選択し、**PC 操作機能**をオンにします。
2. モニターの USB 3.0 アップストリーム ポートとコンピュータの USB ポートを接続します。
3. Armoury Crate をインストールし、コンピュータを再起動します。
4. Armoury Crate を実行します。

以下は、このプログラムの概要です。



- モニターとコンピュータの間の USB アップストリーム接続が切断された場合は、モニターの USB 3.0 アップストリーム ポートをコンピュータに再度接続してからコンピュータを再起動すると、Aura 機能を再開できます。
- 詳細は、https://rog.asus.com/innovation/armoury_crate/ をご覧ください。

3.3 仕様の要約

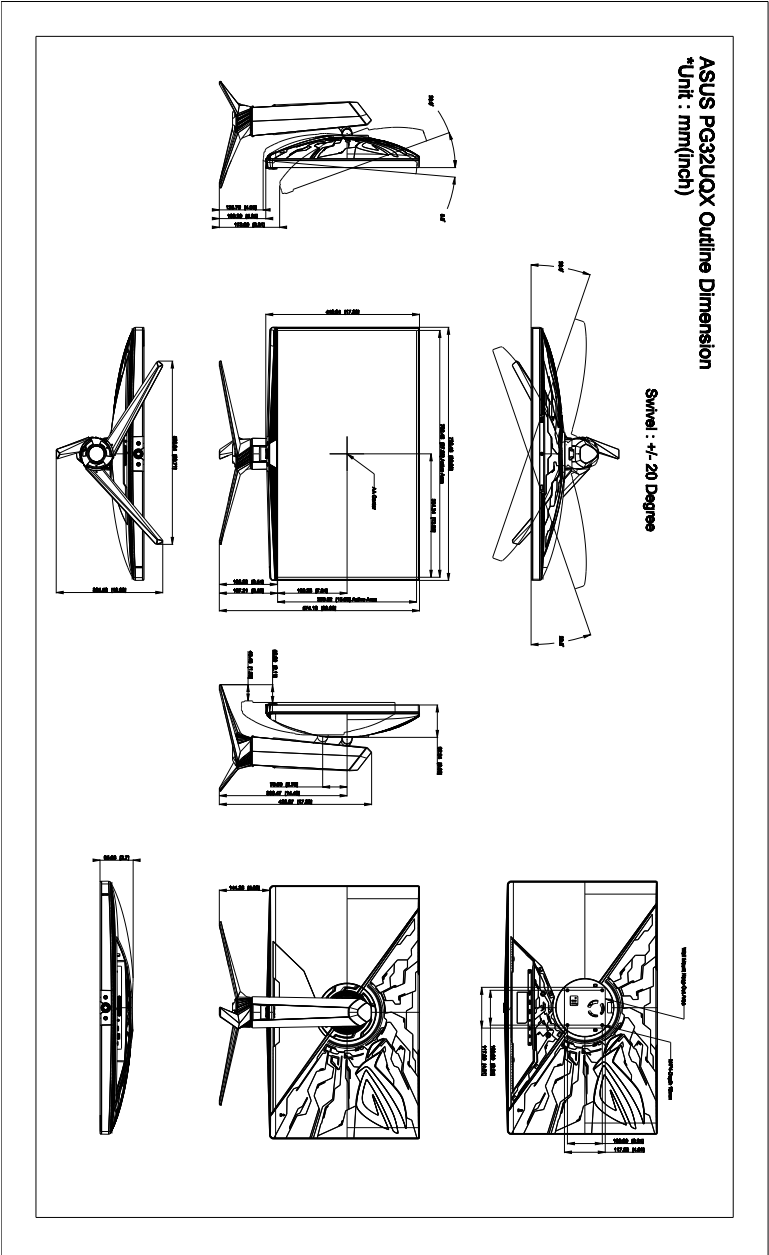
パネルタイプ	TFT LCD
パネルサイズ	32.0" (16:9、81.28 cm) ワイド画面
最大解像度	3840 x 2160
ピクセルピッチ	0.1845 mm
明るさ	500 cd/m ² (標準/SDR オン)、1400 cd/m ² (標準/HDR オン)
コントラスト比 (標準)	1,000:1
コントラスト比 (最大)	400,000:1
表示角度 (H/V) CR>10	178°/178°
画面の色数	1073.7 百万色 (10 ビット)
色域	DCI-P3 98%
応答時間	4 ms (グレイからグレイ)
カラーの選択	8 つのカラー
デジタル入力	HDMI v2.0b、DisplayPort v1.4
イヤフォンジャック	あり
USB ポート	ダウンストリーム x 3 (USB 3.0 x 2、USB 2.0 x 1)、アップストリーム x 1
色	黒
電源 LED	白 (オン) / 橙色 (スタンバイ)
チルト	+20° ~ -5°
回転	+20° ~ -20°
ピボット	なし
高さ調整	70 mm
ケンジントンロック	あり
電圧定格	AC : 100 ~ 240 V DC : 20.0V === 14A
消費電力	電源オン : < 58.47 W** (標準)、 スタンバイ : < 0.5 W、電源オフ : < 0.3 W
温度 (動作時)	0°C ~ 40°C
温度 (非動作時)	-20°C ~ +60°C
寸法 (幅 x 高さ x 奥行き)	727 mm x 574 mm x 306 mm (スタンド含む、最高) 727 mm x 504 mm x 306 mm (スタンド含む、最低) 727 mm x 441 mm x 96 mm (スタンド含まず) 863 mm x 610 mm x 284 mm (パッケージ)
重量 (おおよそ)	7.6 kg (スタンド含まず)、10.9 kg (純量)、 17.3 kg (総量)
多言語	20 の言語 (英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、オランダ語、ポルトガル語、ロシア語、チェコ語、クロアチア語、ポーランド語、ルーマニア語、ハンガリー語、トルコ語、簡体字中国語、繁体字中国語、日本語、韓国語、タイ語、インドネシア語)

付属品	クイックスタートガイド、保証書カード、電源アダプタ、電源コード、HDMI ケーブル、DisplayPort ケーブル、USB ケーブル、封筒入り ROG ウェルカムカード、カラー校正テストレポート、出入力ポートカバー、壁取り付け用ネジ、三脚ネジ、LED 投射カバーと変更可能なフィルム、ROG ステッカー
法令準拠と規格	cTUVus、CB、CE、FCC、CCC、BSMI、CU、VCCI、J-MOSS、RoHS、WEEE、PSE、KCC、ICES-3、ErP、CEL、ISO 9241-307、UkrSEPRO、RCM、PC Recycle、e-Standby、TUV Flicker Free、TUV Low Blue Light、PSB、CEC、Windows 7 & 10 WHQL

*仕様は事前の通知なしに変更することがあります。

**オーディオ/USB/カードリーダーを接続せずに、200 ニトのスクリーン輝度を測定しました。

3.4 アウトライン寸法



3.5 トラブルシューティング（よくあるご質問）

トラブル	対応策
電源 LED がオンにならない	<ul style="list-style-type: none">• ボタンをどれでも押してモニターがオンモードであることを確認します。• 電源コードがモニターとコンセントに正しく接続されていることを確認します。• 電源スイッチがオンになっているかどうかをチェックします。
電源 LED が橙色に点灯し画面画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none">• モニターとコンピュータがオンモードであることを確認します。• 信号ケーブルがモニターとコンピュータに正しく接続されていることを確認します。• 信号ケーブルのピンが曲がっていないかどうか点検します。• コンピュータを他のモニターと接続して、コンピュータが正しく動作することを確認します。
画面画像が明るすぎる/暗すぎる	<ul style="list-style-type: none">• OSD でコントラストと明るさの設定を調整します。
画面画像が跳ねたり、画像に波模様が入る	<ul style="list-style-type: none">• 信号ケーブルがモニターとコンピュータに正しく接続されていることを確認します。• 電気障害を起こす可能性のある電気デバイスを遠ざけます。
画面画像の色に異常がある（白が白に見えない）	<ul style="list-style-type: none">• 信号ケーブルのピンが曲がっていないかどうか点検します。• OSD ですべてのリセットを実行します。• OSD で赤/ 緑/青の色設定を調整するかカラーを選択します。
音が出ない/音声が低い	<ul style="list-style-type: none">• HDMI/DisplayPort ケーブルがモニターとコンピュータに正しく接続されていることを確認します。• モニターと HDMI/DisplayPort デバイスのボリューム設定を調整します。• コンピュータのサウンドカードドライバが適切にインストールされ、有効になっていることを確認します。
HDR コンテンツが正しく表示されない	<ul style="list-style-type: none">• 入力源が HDR 再生に対応しているか確認してください（システム設定が正しく、最新のソフトウェアがインストールされていること）。• コンテンツが HDR エンコード化されていることを確認してください。
LiveDash OLED パネルがオンにならない	<ul style="list-style-type: none">• OSD で LiveDash の輝度をレベル 1 からレベル 3 に調整します。

3.6 サポートするオペレーティングモード

解像度周波数	HDMI	DisplayPort
	リフレッシュレート (Hz)	リフレッシュレート (Hz)
640 x 480	59.9	60
800 x 600	60.3	60
1024 x 768	60	60
1920 x 1080	-	144
2560 x 1440	60	-
2560 x 1440	120	-
2560 x 1440	144	144
3840 x 2160	60	24
3840 x 2160	-	30
3840 x 2160	-	60
3840 x 2160	-	72
3840 x 2160	-	96
3840 x 2160	-	120
3840 x 2160	-	144

HDMI コネクタを使ってモニターがビデオ モードで動作している場合は（データを表示しない）、標準精度ビデオに加え、次の高精度モードもサポートされます。

解像度周波数	リフレッシュレート (Hz)
640 x 480p	59.94
720 x 480p	59.94
720 x 576p	50
1280 x 720p	50
1280 x 720p	59.94
1920 x 1080p	23.98
1920 x 1080p	50
1920 x 1080p	59.94
1920 x 1080p	119.88
3840 x 2160p	23.98
3840 x 2160p	25
3840 x 2160p	29.97
3840 x 2160p	50
3840 x 2160p	59.94
3840 x 2160p	120

*表に記載されていないモードはサポートされません。最適の解像度を表示するには、上の表に記載されているモードから選択されることをお勧めします。

NVIDIA GPU 対応の G-SYNC (DisplayPort 入力専用) : グラフィックカード RTX30 シリーズ以上のような NVIDIA AMPERE GPU グラフィックカード。その他の GPU については、直接メーカーにご確認ください。

ASUS

CE FC



<http://ROG.ASUS.com>